



真っ白に輝くヤマボウシ＝神戸市灘区摩耶山町

...NEXTに動画

ヤマボウシ輝く 神戸・灘区

神戸市灘区の摩耶山頂近くにある摩耶山天寺で、境内のヤマボウシが見頃を迎えている。葉に雪が積もったような姿は涼しげで、ハイカーらの目を楽しませている。

ミズキ目ミズキ科の落葉高木で、純白の部分は葉が変形した苞。4枚の苞が花の周囲を包む様が「山法師」に見えるとされ、この名が付いた。同寺のヤマボウシは樹齢約160年。高さ約12m、幹は二股に分かれ、それぞ

れ周囲1・1mほどの巨木で、2014年に神戸市の「市民の木」に指定された。

同寺によると、今年の見頃は例年に比べて10日ほど早い。昨年少なく

なかつた苞の数も多く、より美しく見える
く。という。西宮市から訪れた主婦大野都さん(53)は「毎年、楽しみに登りにきてる。輝いて見えて心も和む」と話した。見頃は6月上旬ごろまで。同寺

84 (中西大一)
078・861・26